いわき民報
發行所 平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
印刷兼發行人 登田原
編輯

平名物の盆踊り
今年は五カ所で開催

平市夏祭り行事の新盆諸佛供養盆踊り大會は早くて二十七日（當の十四日）當通二十八日から例によって盛大に開催される、市に盆踊りの補助申請を出しているのが次の五町内だけで二晩、三晩と續けられるが今年は料理屋組合の分裂から昨年興味をそそつた田町の藝者衆の手踊りはなくなり天勝一行（伊東一氏）の手品が踊りの前に行われる關前の櫓では白銀町青年會が祖先敬崇の念から主催者側や市内各宗寺院の協賛で新盤六百余の供養會を行い僧呂の讃經、御詠歌、念佛踊りを盛大に行う事になつており料藝組合の藝者の踊りがある、三十米道路もほぼ出來上り關前も賑々となつた爲相當の人出が豫想されている

◇白銀町關前（二十八、二十九）◇田町本社側（二十七日から三日間）◇三丁目廣小路（二十八、二十九日）◇五丁目釜屋前（二十八から三日間）◇大町三井邸横（二十七日から三日間）

市では盆おどり大會の人出を見込んで防犯、交通事故防止等治安維持に就き商工會議所、市警、櫓の責任者らを集め二十四日午後三時から市公會堂日本間に打合せを開いた

お盆の取締

内郷で萬全期す

内郷町署では消防團と協力して來る二十七日から二十九日まで三日間、お盆の意義を生かし町民を美しく樂じく姿らせるため町役場にお盆特別警戒隊の本部を十分關の各地域に詰所を設け詰所長以下十名の編成で火災、盗難防止其の他の救護に任ずることになつた

杉の原本一本贈呈
關場課長の新築に收賄騒ぎ

平商工課長關場和一氏が大字四ツ波部落の林道開サクに盡力した謝禮に『部落の共有林材を收賄した』と問題になつているが、右について二十二日午後三時頃同四ツ波の民生委員鈴木利一氏が本社を訪ね『大分誤解があるようです』と前提、次のように辯解された

鈴木利一氏談

關場商工課長は平窪出身の關係もあり、平窪方部のことでは特に骨を折つてくれている、溜池の設定を始め現在千六十八米の農道を開サクするのに盡力されたので、この勞に酬いるため四ツ波部落共有の神社林（元の村有林）一本切つて贈呈した、原木は四十年になる杉の木で直徑一尺位あると思うが、贈賄というほどの金額ではない、關場課長の新築家屋は二十坪足らずだと思うが、このほかには一本も木は出していない、共有林を部落民や社總代にも計らず、溜池工事委員だけで相談して決めたのは悪いが、九月の部落總會に報告して事後承諾を求めるつもりでいる

局長代理がニセの訴え
大目玉喰う

二十二日午後九時半頃福田町郵便局長代理小幡一（四一）は飲酒酩酊していて自宅へ歸る途中錦町大倉地内の暗がりで社員盗に襲われ自轉車を强奪されましたと錦町署に訴え出たが、調査の結果泥酔して自轉車を邪魔になり大倉地内の同郵便局女事務員宅に預けたことが判明ニセの訴えをしたので大目玉を喰つた、この爲錦町署では容疑者三名を檢擧すると等の笑えぬナンセンスを生んだ

八名を翰旋し手數料とる
夫婦を送檢

内郷町沼尻一〇無職大谷作一（五〇）妻アキ子（三八）の兩名は共謀の上昨年十二月中旬から内郷町沼尻一一大高道夫（一八）外七名を船橋市夏見町米カ崎、農業森内正吾外五名方に斡旋、手數料として一人宛千円から千百円計八千三百円に上る利益をむさぼつていたことが判明市川、平兩勞基署協同調査の結果十七日市川勞基署から千葉地檢に送檢された

更に高久の鮮人
八名を檢擧六石餘を押收
落部急襲

平稅務署では二十三日未明の湯本町鮮人密造部落急襲に引續いて同日午後一時湯田間税課長を指揮官とする署員十五名が平地區署武裝警官隊十五名、常磐地區警備隊機動班十二名の應援の下にトラック二台、機動車オート三輪各一台に分乘、高久村大字下高久字原一帶の朝鮮人部落を急襲午後七時迄の間に同字原一〇〇鮮人金常源外七名を檢擧すると共に燒酒五斗七升、合成酒二斗五合、濁酒五石八斗六升麹一斗六升、蒸米二斗、蒸溜器三個、樽十二個等を押收して引揚げた

寿炭鑛の賃金闘争
四月目で圓満解決

内郷町地内寿炭鑛勞組（組合長植竹武）二百六十名は五月以降の未拂賃金二百五十萬円を巡つて會社側と對立、實力行使を敢行するの氣運にあつたが二十二日闘爭委員十八名が上京、本社との闘交の結果百萬円の暫定額と期末手當五萬円を獲得、殘額は現物給與の形で支拂うとの確約を得て一應話がまとまり四ヶ月間に亘つて展開された未拂賃金獲得闘爭もこれで一應解決された

中山青年會放送の錄音
體育大會事務局

たわけ

ジャンガラ念佛コンクール入賞の平市中山青年會は二十四日午後三時より平放送分局で錄音を行つた

これは郡山まで行けないので錄音で放送するためである、なお九月一日放送豫定の平石炭事務所長鈴木高麗雄氏も同日錄音を行つた

同胞救出平支部を結成
支部長には木村淳氏を推選

全國的に展開されている海外抑留同胞救出國民運動を促進する爲平市では二十一日平市では午後二時から市公會堂日本間に同運動縣平市支部を結成した、民生委員、留守家族代表ら多數參集を求め役員として支部長に木村淳氏（民生助成會長）副支部長に鈴木寛一氏（同副會長）佐藤源（留守家族代表）を推選、顧問に市長、助役、正副議長、その他實助員（市議市嘱託員）參與（市の各課長）等を決め運動資金は一人一円の目標で寄附に仰ぎ今後活潑な運動を起すことになつた

平和中立宣言の署名運動

日鋼常運では二十六日ころから總同盟縣連で行つている「平和中立宣言」の署名運動を展開することになつたが目下各ヤマの勞働者の署名を求め〝ノーモア廣島〟を絶叫している

保菌者三名を發見
向鎌田の疑似赤痢續發の兆

發生地としてこの三名を隔離防疫班を繰出し消毒を行つたが同部落は共同井戸を使用しているので續發の恐れがあるので警戒中

内郷に發生
疑似日本腦炎

内郷町大字高坂字立野二十三吾妻キミ子さん（一一）は二十一日疑似日本腦炎と診斷隔離された

二千圓持逃げ

預けたのが失敗

水戸市奈良屋町望月洋裁學校生徒本田寿美枝（二一）さんは二十二日午後九時ころ内郷町の友達の家に遊びに來ての歸途、綴鹽商合宝で一見ベンベン風の未知の女に小用のため現金二千円入りの荷物を預けた所、持逃げされた

納涼俳句會

廿七日湯本で

かびれ湯本支部ゆがわ俳句會では廿七日午後一時より湯本さびれ湯本で納涼俳句大會を開催するが參加は當張、附近の部落民八十名に對し俳檢を行つた結果、高野安一（一一）君ら三名の保菌者を發見するに至り、遂に集團

お盆の取締

内郷町署では消防團と協力して來る二十七日から二十九日まで三日間、お盆の意義を生かし町民を美しく樂じく姿らせるため町役場にお盆特別警戒隊の本部を十分關の各地域に詰所を設け詰所長以下十名の編成で火災、盗難防止其の他の救護に任ずることになつた

たばこにカビ
損害五百六十萬圓

過般の長雨で專賣公社平出張所の倉庫内にあつた煙草百五十箱（一箱二千個入れ）中七十箱十四萬本が全部カビが生えて販賣不能となり連日人夫十人を賴んで整理に當つているが、二箱がピースで他は全部光の高級品で損害はザット五百六十萬円にのぼるといわれ同公社ではこの痛手にあつて周章狼狽、郡山支所に現物を廻送することになつた

體育大會事務局
市役所に開設

關の連合青年會第三回体育大會事務局に市役所教育課より二十三日開設された事務局長は金古源三氏

郷里をはなれている万々に毎日郷土紙を郵送いたしましょう
お申込みは電話一二二番へ
いわき民報社

☆氣分の店☆
お酒と冷いビール
お氣輕に御來店下さい
小柳 平市 世界館通

水あめ
【地方出荷迅速】
伊坂商店
平市公會堂前 電一八八番

開店
鮮魚 乾物
新魚
平市大町三一

童子町に赤痢
平市童子町一 陣矢松之助妻キヨノ（五八）さんは二十三日赤痢と判り隔離された

【天気予報】二十四日
【今晩】北寄りの風弱く割合薄雲の多い天氣所によつて一時微雨
【明日】朝晩北寄りの風涼しく、日中は南寄りの風晴れたり曇つたり海上はここ二三日穏かな方

長男故光弘儀戰地の際は御多用中の處態々御會葬下されまた御丁重なる御香奠御弔辭を賜わり誠に有難うございました
早速參上致し御禮申上ぐべきですが略儀ながら紙上にて御禮申上げます
昭和二十五年八月二十二日
平市一丁目二
喪主 齊藤光正
親戚代表 齊藤一榮
山崎長榮
金古政通
友人總代
磐城劍友倶樂部

集募 有資格者 看護婦
平看護婦斡旋所
平市南町電三〇七

うなぎ食堂 魚榮
平・田町電一一六

包裝紙ポスターはオフセット印刷で…
平市一丁目 電三〇二番 平活版所

御照會は電一一四七へ
當地初公演
創業三十周年記念特別大興行
日本少女歌劇座
來演!!
現在日本において唯一つの少女歌劇團
當演劇部が自信をもつてお贈りする四十余名の堂々たる舞台陣容よりなる
熱と力の歌劇シヨー
◇最高の演技にゼヒ御期待下さい!!
★期日 九月二、三日（土・日）二日間
★時間 ヒル一時 ヨル六時 晝夜二回
★於 平市公會堂
★入場料 大人一〇〇圓 中人五〇圓 小人三〇圓
【前賣券】八〇圓…御利用下さい
川徳演劇部
一責任 阿部嘉史

【前賣券發賣所】
一丁目 金澤屋
一丁目 キクヤ
三丁目 岡萬年筆店
四丁目 金太郎寫場
五丁目 金光堂
中央通 宮川理髪店
驛前 いづみや
同 染野紋店
新田町 神谷藥局
谷口前 玉川商店
平館前 さくらや
學校下 田村運動具店

藤淨院の新盆にあたり時節柄提灯お供物など勝手ながら御辭退致します
平市銀座通 喫茶 幸樂 佐藤義光

眞覺院殿の新盆にあたり時節柄提灯お供物など一切御辭退致します
小名濱町橋本 樋口一郎 樋口二郎

良義院の新盆に當り時節柄提灯お供物など一切辭退致します
平市紺屋町 仙台屋 阿部榮藏

慈照院の新盆にあたりますが時節柄提灯お供物など一切御辭退致します
平市杉一二 渡邊啓

改築記念 一割引撮影
他に景品七夕祭記念寫眞進呈
★期日 盆前後一週間
三光館スタジオ
平市亜木通電一二二四

露店開店
魚の御用は…
最も新鮮な魚を ヤスク ハヤク 安價で迅速に 配達致します
八魚
平市一丁目

漁業界初の未拂事件
一度に三件が問題化す

最近の漁業不振をよく反影してようやくハマでも賃金不拂の船員法違反が表面化し始めた、東北海運局小名濱支局で扱っている賃金不拂は從來一件もなかったのに小名濱、江名、四倉各一件宛がこの程一度に船員側から申告が出された

△小名濱の場合は鹽釜から出稼に來た船員が一万七千四百四十八円の報酬を得るべきものが貰えずにいるもので勿論船主側も苦しい財政なので月賦で毎月二千円宛本人に支拂って行くことにしてケリ△江名の場合は新潟から來ている漁夫が一万六千円を拂って貰えないと云うものでこれは未交渉△四倉の場合は千葉の男で四千円の賃金不拂で訴えて來たが歷止手當、送還手當も含めて強制的に船主側に支拂わせた

これらは何れも底曳船の乘組員でこの外表面化しない賃金不拂は相當あると同局でも見ている、カツオ漁の切上げと共に賴みとするサンマ漁が不振であればこの秋は相當の賃金不拂が一度にどっと出るのではないかと見ており、その場合は殆んど各船がこの狀況になるので今年のサンマ漁は漁業界の死活を決めるものとして勞務官側も重視している始末である

チフスで死亡

小名濱町竹町一〇〇食糧公團事務員門馬キンさん（二四）は二十二日腸チフスで隔離前馬上に死亡した

衣類泥に執行猶豫

勿來町字道山平市南町電氣器具商木田勝義（三三）さんは二十日午後七時頃から同十時半頃迄の間に田町藤越デパートで買物中同店自轉車置場に置いた自轉車一台（時價四千円相當）を盜まれた

農家四軒の鷄ぬすまる

十八日、二十一日の二晩に亘って平市鹽野農家四軒の鷄小屋があらされ白色レグホン六羽が盜まれた被害者は字德房内の農業佐藤正善（六三）さんが一番で十八日夜二羽、字宮前鐵道職員渡邊德男（三〇）さんが方で二羽、二十一日には字大内鈴木英司（三五）さん方で一羽、同字岸農園場長多（五二）さん方で一羽

自轉車盜まる

平市南町電氣器具商木田勝義（三三）さんは二十日午後七時頃迄の間に

執行猶豫

上遠野雇師井源一（二九）と錦町字長子錦鑛泉内鑛職馬上圭一（一八）にかかる窃盜事件は二十一日平簡裁で中村檢事から卽井に懲役一年二カ月執行猶豫三年馬上は懲役十カ月執行猶豫三年の判決言渡しがあった、兩名は共謀で草野村の呉服洋品店豐田惣次郎方から衣類九十五點（時價七万五千円相當）を窃取したもの

勿來で庶民住宅十戸
上棟式擧行　來月に完成見込

勿來町役場では九十五万円の豫算をもって庶民住宅十戸（一戸十坪）建築に着手中の處去る十九日六戸の上棟式を擧行幾る四戸は二十四日頃上棟式を擧げ來月中に落成の見込みである、尙申込者及び貸貸方法に關しては町會に於て審議の上決定するとの事である

來月に磐農高落成式
祝賀の競技大會開催の豫定

植田町の磐農高等學校々舍は丹野組に於て講員新築中の處いよ〳〵落成し町との引渡しを了したので來月初旬盛大なる落成式を擧行する事になったが、落成を祝して郡下各學校各種團體を網羅せる一大陸上競技大會を開催したいと目下計畫中で、これを年中行事にしたい考えである、右につき青年連盟では廿一日夜町役場で役員會を開き協議した

汎濫防除の運動を展開
舊玉川で

舊玉川の有志で組織する小名濱町自治連絡協議會は二十一日開き矢田川と藤原川の合流點下流の川底に河川工事の殘土があるため汎濫するのでこれが取除くため縣に陳情することに決め近く部落民の署名運動を起すことを決定した

民地の買上
地主も調印

六號國道の民有地は買上げと云う事になり着工されていたのであるが小濱側地主七十余名の内三名は頑として調印に肯んぜぬ爲工事上に多大の支障を來たしていたが植田箱崎町議らの斡旋により二十一日地主側も諒とし円滿解決した

夏休み中の作品
きょうから各校で展覽

夏休み中の兒童學習及自由研究の努力を賞讃して今後の學習の示唆を與え研究意欲を旺盛にさせるため平市内各小中學校では夏休みの友、日記、ワークブック、調査研究物、圖工作品等を左の日割で展覽して優秀作品には金紙を貼布し一般に參觀させることになった

△一小　二十八、九日△二小　二十五日△三小　二十四、五日△四小　一、十三、四日△五小　二十五日　△六小　二十四日　△一中　二十五日　△二中　二十四日　△三中未定

會議大辯論
炭勞會開催に豫定

炭勞辯論大會地區豫選を九月十日午前十時から市勞働會館に開催する、演題は『青年婦人運動は如何にあるべきか』『勞働者階級と平和促進』『石炭産業と勞働組合』の三題で一人十五分間、資格は炭鑛勞働者で地區代表二名を選出し全國大會は市勞働會館で開く豫定

三洋裁校認可

私立洋裁學校の開業認可を縣に申請中だった次の三校に對し其の許可がありこれで郡下には十七に增加した

△平市三倉八片倉平學院（中村芳平）△勿來町關田字和久福澤文化服裝學院（福澤シゲ）△湯本町三函楠洋裁學院（楠ユキ）

神社林贈收賄か

私は市内四波の住人ですが市議關塲益一氏、商工課長關塲氏が小生の田地を通っての道路を作ることに骨折ってくれたのですが、その報酬として經濟課長の新築材として當村の神社林から大木を收賄したのですが之は區長と委員の連中はお骨折に對し謝禮したのだと言っていますが、社總代には一言の相談もなく、我々部落民も一向にそんな話を受けた事もなく、區長も謝禮代につつ込まれ大分困って居りますし、部落は只今大騒ぎ最中です、兎角市の工事には色々の噂を取沙汰されて居りますし依然として封建的な地方のボスが巾を利かして居るのですが、寄贈したのなら寄贈したのだとの本當の事を知りたいです、右に對する回答を新聞に掲載して下さい

（四波　小野生）

藝能と野球大會を開く
秋の行事決る

内郷町少年愛護連關常任理事會は二十二日午後四時から役場會議室で開催、秋季行事として十月上旬第一回優勝旗爭奪野球大會、十一月三日文化祭に因み藝能大會を開催することを決議した

闘場課長回答

確に頂戴しました、私は今年三月ころ自宅を新築しました時區内の人達三、四名が來て新築祝におくりますと出されたもので遠慮したが強くいうので受取りました、こういう事は部落の習慣で新築した場合は贈呈することになっているもので贈わいとはトンでもない

會議室

法律稅務、經濟、職業等々どんな事柄でも、それ〴〵專門家の意見を聽し、親切に御回答申上げます

いわき俳壇

江名勞水會
八月例會　佐々木麓村

ジョッキーほす給料袋手に觸れっつビール注がれ金策の肚ふと鈍る　松本江州

終曲迫るホールの隅のビールかな　久野仙史郎

線蔭來しサンダルに蟻の這ひゐたるベーチ繰る時シャツの胸蟻よぎり　許藤騰介

大蟻に妻の喚聲少女めき歸省の子角帽日向葵より高く　松本江州

蟻の塔試歩の行手をさへぎりぬ　許藤騰介

蟻の言葉知らば告げん雲はげし　黒川龍三郎

出勤や子と日向葵に見送られ　江尻あつし

熱き戰爭話題にのぼりビール飲む　江尻あつし

蟻地獄老農の眼過去思ふ　神野剛史

日向葵や炎晝の畑に鍬しかと　神野剛史

ビール泡立つ生活の垢洗ふかに

明日への思惟ジョッキの中へ吐いて飲む　齋々木黒雷子

湯上りの妻にもビールすすめ注ぐ

蟻踏んで蟻の如くに生きをれる

蟻の列人は仕事を求むる列

徴稅書荒れ手に見入る蟻地獄

喰ひこぼすパン屑曳く蟻押せ

蟻這ふ蟻や稅書に戸惑ひす

日向葵の四五本官舍のトタン屋根

各四

平市大工町元配電裏の小堀に近頃親子三人組が盜んに

訂正

二十二日付『植田町のプロフィル』記事中輕飲食店の性格云々とあるは輕飲食店（カフエー）の誤につき訂正する

JOCP ラジオ JOHQ

【25日】
ローカル　郡山放送
郡七・五五　短想『ガラスと生活』平松周竹バラマウント硝子會社社長
後六・三〇　縣政便り『生活保護法改正をめぐって』三浦武治縣婦人兒童課長
後七・三〇　郷土の夕（二三五）『新編鬼退治』郡山放送劇團

露天 改築披露
お酒と冷たいビール
酒の店 湖洲
平市世界館通

レコードを聞きながら 一杯の冷ビールの味は また格別です
スタンド 紅 くれない
世界館前

時計・メガネ・電氣器具・レコード・……の御用は
Columbia
金光堂へ
平五電一九五
☆中元御贈答品 色々取揃☆

ウットゥしい天氣には 一寸の間に
ハエ・カ・シラミ・ハムシが繁殖致します
此の際ゼヒフマキラーで根絶致しましょう
強力殺虫液 フマキラー
東京 フマキラー製造本舗 鹿島

（ナイトシヨウ）
25—27日
くゆる紫煙！
脂粉にむせ返る
バアレスク！
艶姿官能の
歌姫が送る
怪信號！
ヴイヴイアンヌ・ロマンスの美貌スペイ
フランス映畫
裏切者
ヴイヴイアンヌ・ロマンス
イヴエット・ルポン
エリック・ストロハイム
アベール・ジヤキヤン
平館

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
電（910）　目丁二平

伊東商店
平驛前電一〇二二
大衆酒場

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一九

冷たい
ビール
スタンド オグラ（かよ）
平市田町福壽軒隣

7 8 9 10 11 12 1 2
6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6
精工舍の時計
平一 トキワヤ時計店
12 11 10 9 8 7

酒銘 みちのくの春
松本德一吟釀

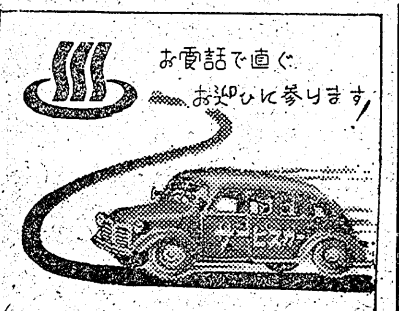
ナイトショウ
25 26 二日間 夜9時30分より
ユニヴアーサル・インターナショナル映畫
扉の陰の秘密
フリッツ・ラング監督
疑惑から恐怖へ！
恐怖から死の戰慄へ！
愛に出發した女性心理の機微を鋭いメスでえぐった傑作スリラー
シユウラクカン

内科 小兒科
蓬萊醫院
平市大町四二　電話一〇三一番

時計の御用は
正確で安いと
定評のある
誠光堂へ
修理は迅速丁寧
平市銀座街電988

呼吸器科 內科 小兒科
和田醫院
和田浩美
平市才磴小路一番地
電話一二八七番

メーゼンインキ
專門店がおすすめする優良万年筆用インキ
55円
岡萬年筆店
平市中央通 電二九九

お電話で直ぐお迎ひに參ります

御旅館 小瀧
福島縣小名浜港 電話一〇三番
名物 うなぎ 御試食下さい